

みんなで繋ぐ未来の環

～周防大島の挑戦～

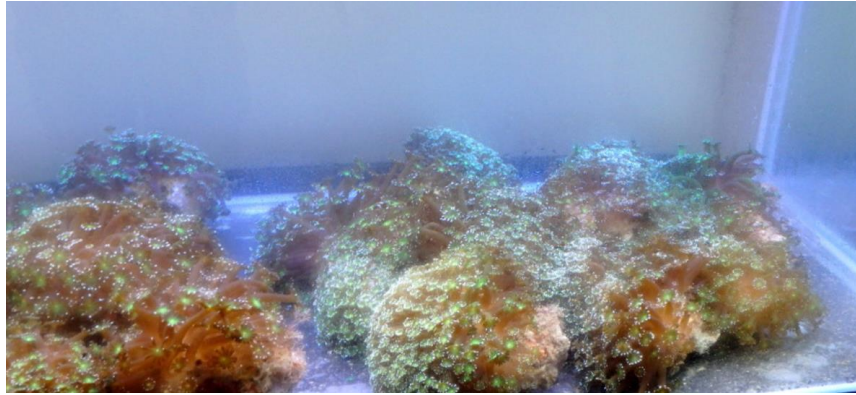
山口県立周防大島高等学校

政策アイデアコース 木口真唯子 宮田和弥



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

ニホンアワサンゴを知っていますか？



周防大島高校で飼育しているニホンアワサンゴ



ニホンアワサンゴとは

- ・ 造礁サンゴの仲間
- ・ 体が緑で触手の先が白くなっているのが特徴
- ・ 体の中に藻類を共生させている
- ・ 触手を広げている様子から「海の花束」とも呼ばれている
- ・ 周防大島沿岸には**世界最大級のニホンアワサンゴの群生地**があり、とても貴重な場所となっている

周防大島町はどこにあるの？



山口県の最東端に位置する瀬戸内のハワイ

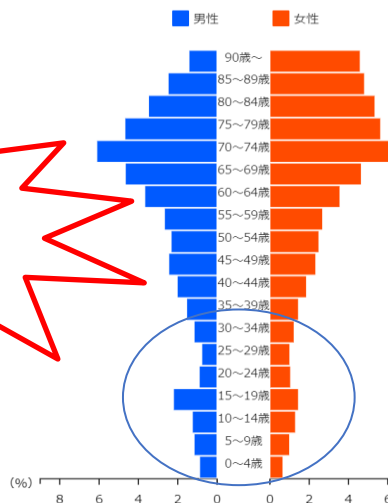
- ・ 1963（昭和38）年に**ハワイ州カウアイ島姉妹島提携**を結んだ
- ・ かつてハワイ州をはじめとする海外へ多くの移民を輩出した
- ・ 豊かな自然資源を中心とした**観光業、農業、水産業が盛ん**
- ・ 代表的な特産品はみかんと太刀魚
- ・ 大小3000もの島があるといわれている**瀬戸内海で三番目の大きさ**を誇る島
- ・ 島の形が金魚に似ていることから金魚島ともいわれている
- ・ 本土とは全長1kmを超える橋でつながっている



周防大島町の今後は？

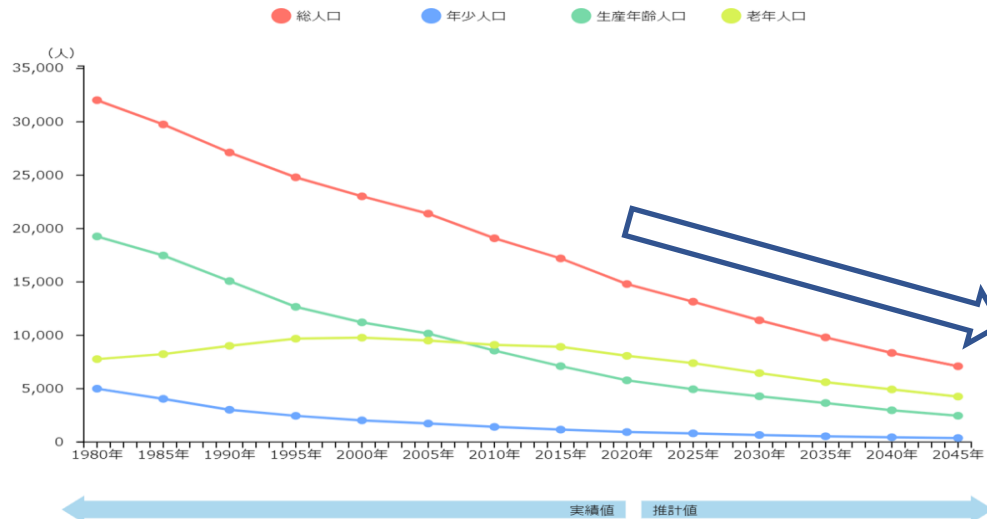
- ◇周防大島町では**年少人口、生産年齢人口、老年人口のすべてで減少**している
- ◇2020年の年少人口934人に対し2045年の年少人口は375人と半数以下となっている
- ◇老年人口では8071人に対し4258人とこれもまた半数となっている
- ◇2045年の総人口は7,095人となり2020年比べるとその差は約2倍である

2020年



周防大島
存続の危機！？

山口県周防大島町



お金の流れを見てみる

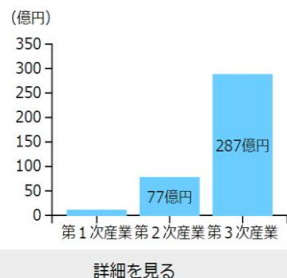
地域経済循環率
53.7%

地域経済循環図 2018年

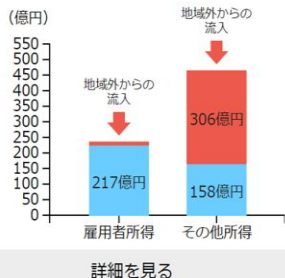
指定地域：山口県周防大島町

地域内の住民が地域内外で消費した金額の合計を示す民間消費額に注目してみると、**地域外からの流入が93億円**となっており、周防大島にきた観光客が地域にお金を落としている様子がわかる。他地域と比較しても、周防大島町にお金が流入しており、**観光が特色**である様子がわかる。

生産（付加価値額）



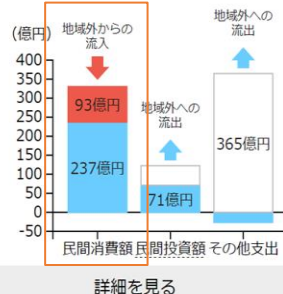
分配（所得）



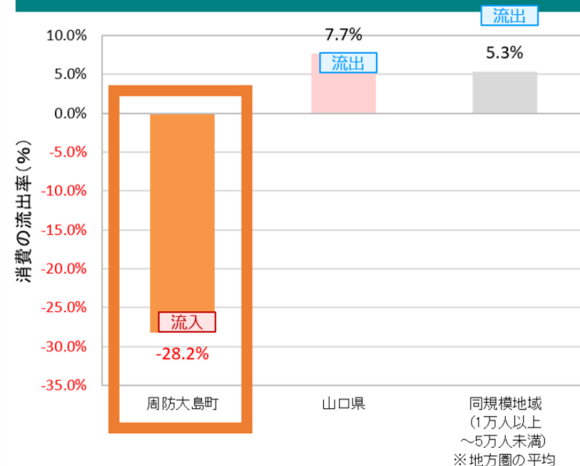
支出による生産への還流
375

所得からの支出
697

支出



②消費の流出率



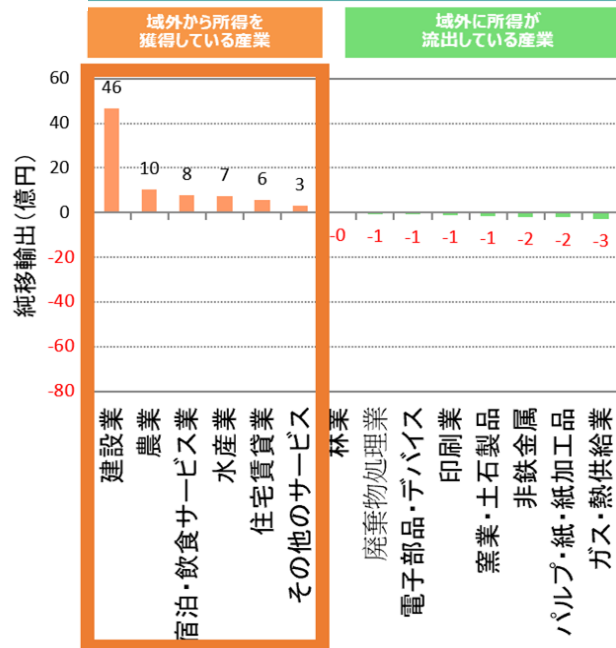
注）消費の流出率（%）＝（地域住民消費額－地域内消費額）／地域内消費額×100
流出率のマイナスは流入を意味する。

出典：環境省「地域経済循環分析ツール」にて作成

地域外から稼ぐ産業とつながりについて

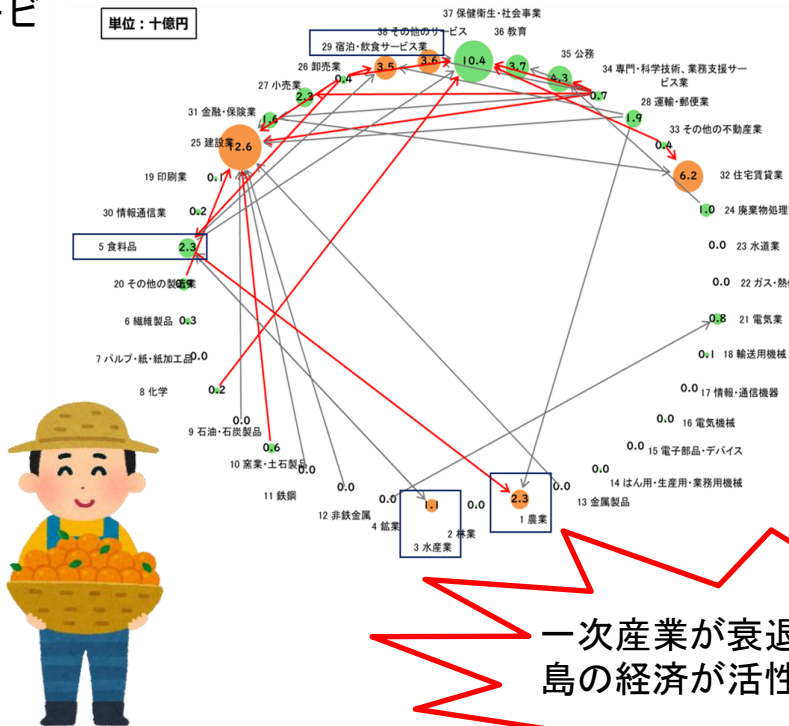
地域で稼ぐ力がある産業のなかには、農業水産業などの一次産業や宿泊・飲食サービス業などの観光に関連する産業がある。

産業別純移輸出額



産業間取引構造

単位：十億円



産業のつながりを見ると、宿泊飲食サービス業から食料品を通じて農業水産業へつながっている様子がわかる。周防大島町の特徴である観光業を支えているのは一次産業である農業水産業といえる。

一次産業が衰退してしまうと島の経済が活性化されない

周防大島の方に話を聞いてみた



日 時：9/12

場 所：周防大島高校

参加者：・周防大島町役場

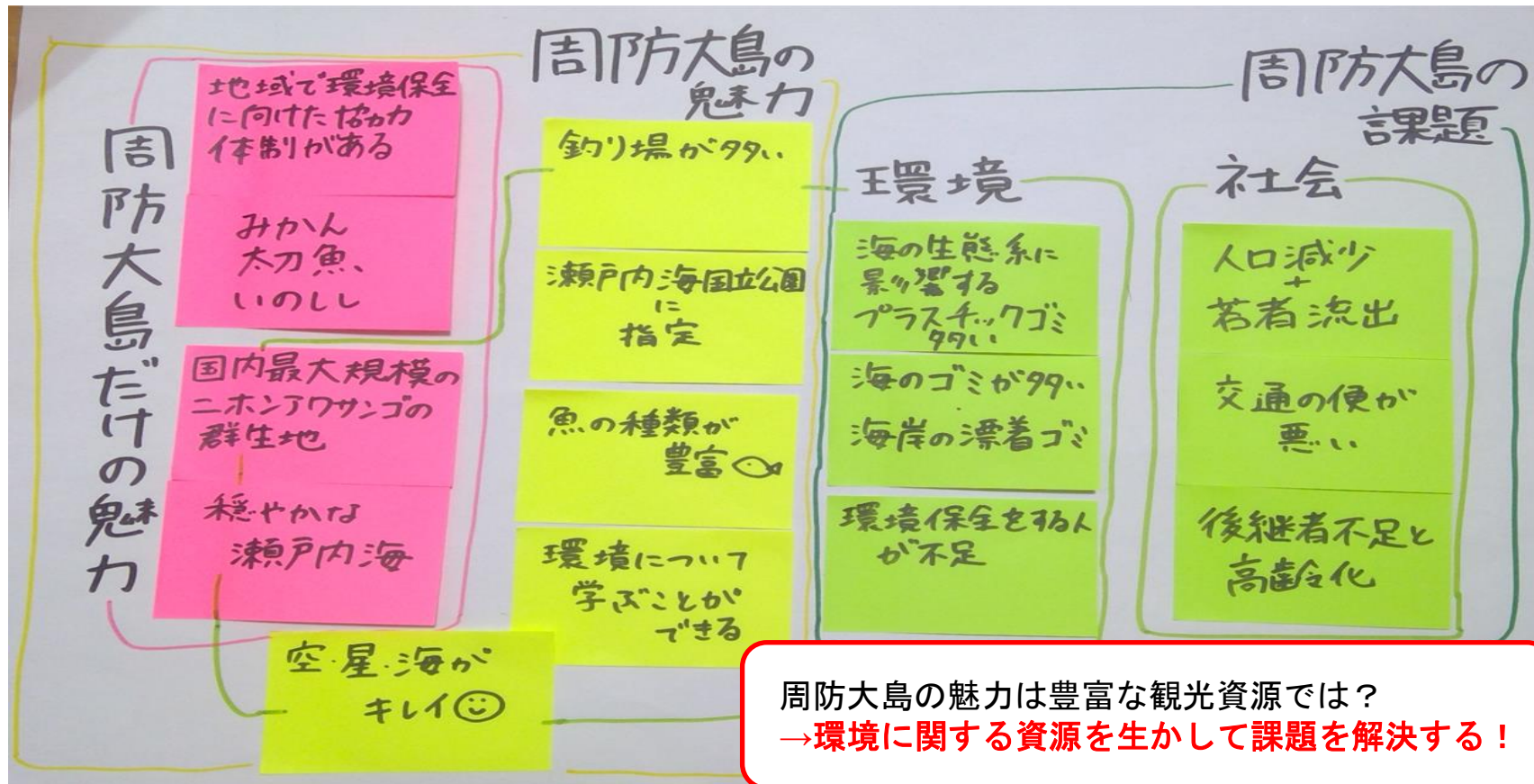
- ・山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会
- ・周防大島高校PTA
- ・地元の金融機関
- ・地元のクラウドファンディング会社
- ・EPOちゅうごく
- ・環境省

出た意見

- ・島に就職する場所が少ない
- ・雇用を生み出すことが必要
- ・継続的に働く場所が必要
- ・高校生が考えるアイデアを支える地域の仕組みが必要



課題と魅力をKJ法で整理！



周防大島町の人気観光地は？

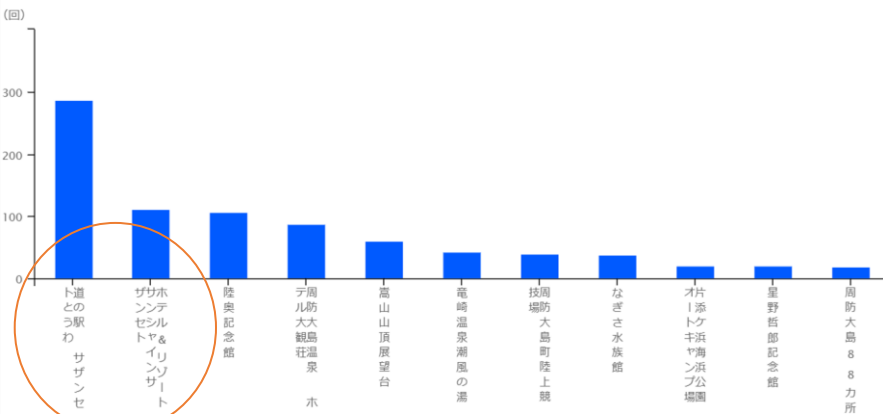
2020年の最高検索回数を見ると、道の駅サザンセトとうわで287回だった。また、宿泊施設で一番多く検索されたのはサンシャインサザンセトで111回となっている。

指定地域の目的地一覧

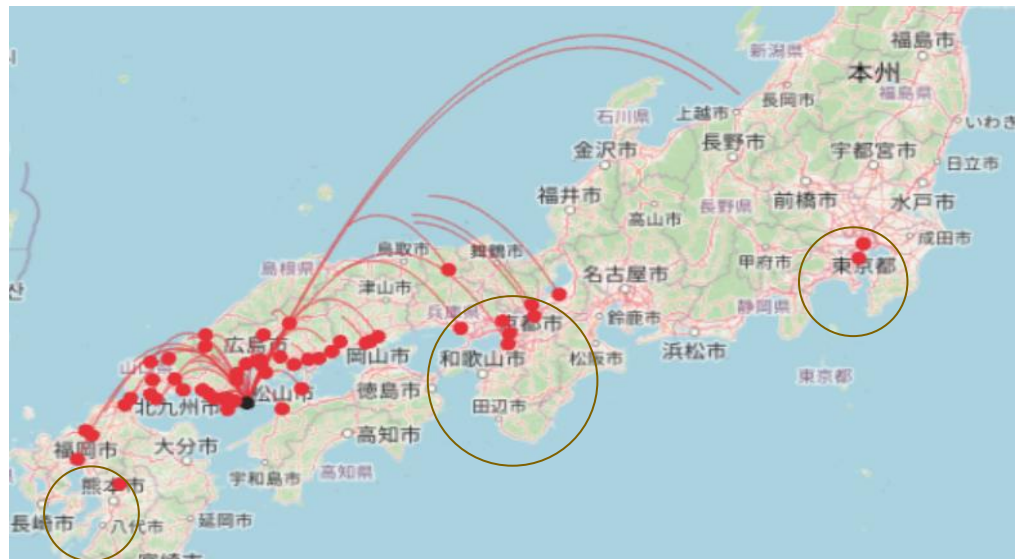
山口県周防大島町

2020年すべての期間（休日）

自動車



周防大島の目的地の中で一番多く検索されたサザンセトとうわは、2020年の1年間で、広島県や島根県といった中国地方の近隣県のみならず**大阪府や東京都などの遠方の都市部に住んでいる人も関心を持っている**様子がわかる。



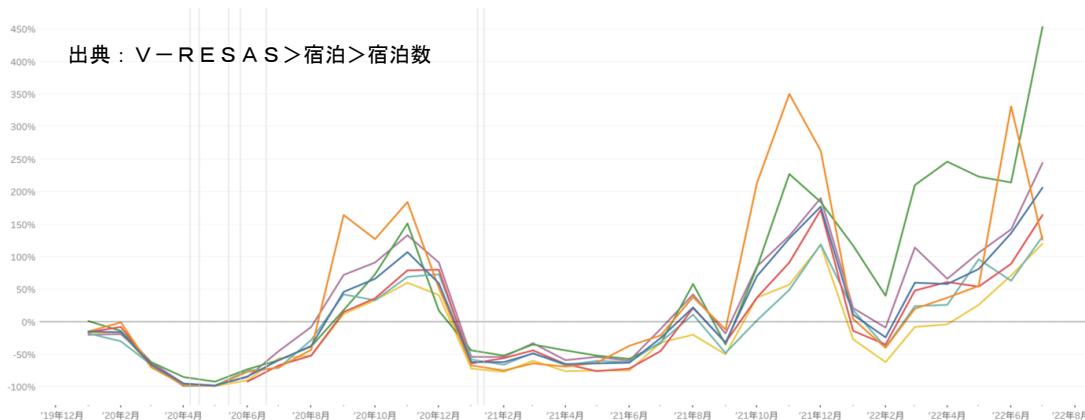
周防大島町の宿泊は？

エリア

山口県全体

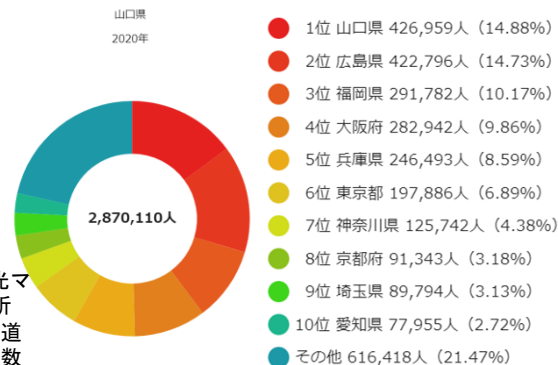
宿泊者の分類：

■ すべての宿泊者の分類
■ 女性グループ
■ 一人
■ 夫婦、カップル(男女二人含む)
■ 子ども連れ(子ども=13歳未満)
■ 男性グループ
■ 男女グループ(13歳以上子ども含む家族)



山口県全体の宿泊者数をみると、新型コロナウイルスの感染状況により数値が変動していることがわかる。2021年前半はかなり落ち込んでいるが、**2021年後半からは徐々に増加**し、多少の変動はあるものの、**現在まで右肩上がり**となっている。

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合



出典：RESAS>観光マップ>From-To分析
(宿泊者)>居住都道府県別の延べ宿泊者数(日本人)の構成割合

2020年の日本人宿泊者の居住都道府県を見ると、**山口県のみならず、様々な場所から周防大島に**来ていることが分かる。

現在周防大島町内には宿泊施設が20か所ある



宿泊を含めた来島促進に追い風

海も山も資源が豊富にあります！

すべてスマートフォンで撮影し、加工していません



たくさんの人に
訪れてもらおう！



ちょっと待って！

学校近辺の海辺を定期的に 清掃し収集したごみを調査

※これまでの周防大島高校の調査から抜粋



漂着物よりも生活ごみや
ポイ捨てごみが多い！！



魚の体内にある
マイクロプラス
チックも調査



つながっている世界

手洗い習慣のない地域で工場を建て、現地の人を雇用し環境に優しい石炭を作り販売したことで、感染症を予防することができた。



トレードオフ

パーム油を大量に使用するためにプランテーションを開発し、農業を撤去。



収益を上げるために児童労働をさせて学ぶ機会を奪う。



手洗いをするためにより水が不足し、子供の労働が増える。



課題解決のために

国内最大級のニホンアワサンゴ
群生地を保全する取り組みの促進
海と陸のごみゼロ運動

環境

経済

社会

観光客が消費してくれる
仕組みづくり

エコツーリズム活性化による
消費拡大

人口減少問題に対応するための
関係人口の増加

行ってみたい、また行きたいと
思える政策作り

エコツーリズムを通じて、島の海と山を学ぶ
「しまキャン△（周防大島エコキャンプ）」を実施

「しまキャン△」とは！

学ぶ！

ニホンアワサングをみてみよう！

◆シュノーケリング

◆クリアカヤック（子供でもOK）



楽しむ！



- ◆瀬戸内のハワイで食べるハワイアン料理
- ◆郷土料理・みかん鍋
- ◆地産地消・太刀魚の鏡盛り
- ◆竹を使った流しそうめん



そのほかにもたくさんのコースを順次追加→何度も来てもらえるように！
例えば、、、エコキャンプ（竹を使った食器、食べる害獣駆除など）

1泊2日の環境を楽しく学ぶキャンプ！

1日目



集合場所：大島駅
バスで会場へ



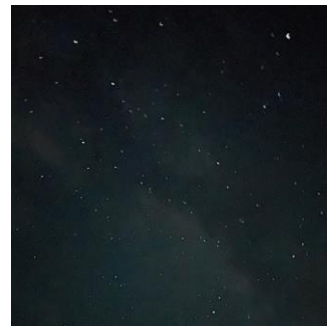
講習会



ゴミ拾い



エコキャンプ



天体観測

2日目



マリンアクティビティ



昼食



解散場所：大島駅

ビジネスモデル



観光客

寄付



リターン商品

クラウドファンディング

寄付金



寄付金の一部を充当

周防大島の環境保全



実費を支払う



しまキャン△

実施

企画

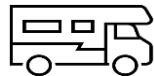
その他商品
EX: アロハシャツ



ツアー企画やリターン商品作りは
周防大島高等学校の各コースの学びに



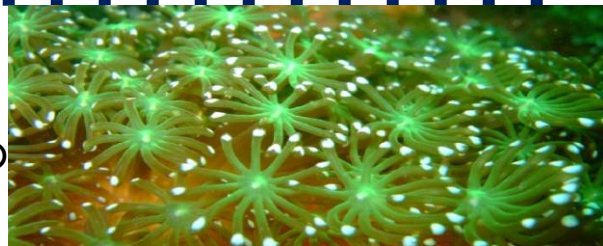
実施協力



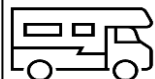
サザンセット交通



山口県東部海域にエコ
ツーリズムを推進する会



しまキャン△に関わる人たち



交通事業者



観光客の移動手段



農家



規格外野菜の提供



肉屋



ゴミ拾いの景品



地主



会場の提供

今後の展望～スケジュール概要～

SHIMA—CAN△
IN SUO—OSHIMA
TICKET

2022年度

10月🎃	11月🍁	12月👴	1月🌱	2月👹	3月👨👩
NPOと連携したエコツアーの実証（一部）					
		リターン商品の企画・検討			
				クラウドファンディングの組成	
なかまづくり（しまキャン関係者との合意形成）					

2023年度以降...キャンプのコンテンツを拡充し、実装する

現在の動き

日時：10/31

13:30～16:00

場所：山口県立周防大島高校

内容：周防大島高校 中間発表会
意見交換会

■参加者

- ・周防大島町役場
- ・周防大島町教育委員会
- ・山口県立周防大島高等学校PTA
- ・山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会
- ・山口県教育庁
- ・周防大島町教育委員会

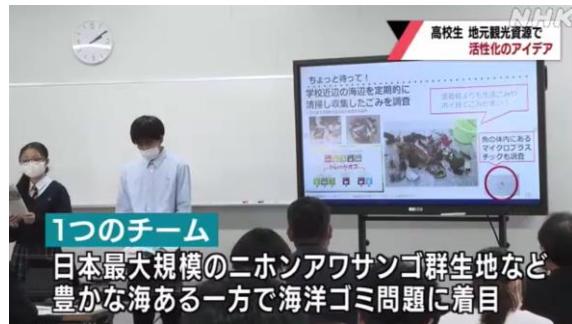
- ・地元の金融機関
- ・地元のクラウドファンディング会社
- ・地域の企業（交通事業者など）
- ・EPOちゅうごく
- ・環境省
- ・財務省



出た意見

- ・周防大島グリーン
ツーリズムと組み合わせる
- ・宿泊をすることで
得られる体験を組み込む
- ・移民の排出以前を含む
島の歴史を学ぶプラン

NHKのニュースになりました



地域の交通事業者やNPO法人がこの取り組みに協力して頂けることになりました

しまキャン△テストツアーと島高の学び（今後の動き）

日程

- ▶ 集合
- ▶ ニホンアワサングの話
- ▶ クリアカヤック準備・練習
- ▶ 昼食
- ▶ ニホンアワサング観察
- ▶ 後片付け
- ▶ 解散



「山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会」と連携して実施

普通科

特別進学コース

外国人対象のツアーガイド

普通コース

フィールドワークの授業において
各コースの様々な視点から
新たなコンテンツを提案
(現在のコース)・音楽コース
・ハワイコース ・DASH島コース
・テキスタイルコース etc

環境コース

校外でニホンアワサングの
保全活動と調査

地域創生科

ビジネスコース

しまキャン△を通して学ぶ
ビジネスリターン商品の開発

福祉コース

福祉の視点を取り入れた
しまキャン△のコンテンツの提案

おわりに

- ・ RESASによって周防大島を数値で見ることで、現状を細かく把握できた
- ・ 調べることで、周防大島の魅力と課題を再発見することができた
- ・ 最大の魅力である環境を学ぶツアーを地域の企業や島に暮らす人たちと共に実施し、大切な自然を守りつつ楽しみながら課題を解決することで地域を活性化させます！